

よこはま緑の街づくり基金 募金趣意書

この基金は、昭和 59（1984）年に創設され、多くの市民、企業、各種団体の皆さまからの寄附金等を積み立て、その運用による果実（利子）で、花と緑の大切さを理解していただくイベントの実施や、市内各地の花と緑に係る団体の活動支援、活動の担い手養成などを進めています。

花と緑は、わたしたちにうるおいと安らぎを与える生活にかかせないものです。身近な場所に花と緑を育てていく活動は、今後、人口の減少や超高齢社会を迎える中で、地域コミュニティづくりとしても重要な役割を果たしています。

また、近年ネーチャーポジティブ（自然再生）が世界の潮流となってきました。市民、企業、団体等の皆さまによる、花と緑による身近な環境改善の行動は、都市の気候変動対策や生物多様性保全の推進に貢献し、自然との共生による「持続可能な社会」の達成を目指す原動力です。

そして、令和 9（2027）年には、横浜の上瀬谷で GREEN×EXPO 2027 が開催されます。

これまでの成果や市民力を発揮して、多くの方々に花や緑、環境に対する関心を高める機会にするとともに、レガシーとして更に活動を広げていくことが重要です。

当協会では、これを契機として本基金による事業を活性化し、市民、企業、団体等の皆さまと共に、先進的な花と緑あふれる横浜の街づくりを推進してまいりたいと思います。

本基金積み立てへのご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和 8（2026）年 1 月
公益財団法人 横浜市緑の協会
理事長 橋本 健